

環境 だより



問合せ先

環境対策室

☎95-1613

不法投棄やポイ捨て対応

ごみゼロ運動と五条川・合瀬川・矢戸川クリーンアップ活動

町では、不法投棄やポイ捨てに対して、広報や町ホームページなどを活用した周知啓発や警告看板の設置などをおこない、不法投棄やポイ捨てをされにくい環境づくりに努めております。

この対応の活動の1つとして、5月24日(日)に町内全域で、ごみゼロ運動および五条川・合瀬川・矢戸川クリーンアップ活動をおこないません。この活動の主な目的はポイ捨てされたごみや不法投棄を回収して地域や河川の環境美化・生態系保全を図ると同時に、参加者や地域住民が環境問題を啓発し、環境意識を高めることです。多くの方々に参加していただきま

すようお願いいたします。

ポイ捨てや不法投棄防止看板の貸出し

町では、ポイ捨てや不法投棄を防止するために啓発用看板を無償で貸出しをおこなっています。ポイ捨てや不法投棄にお困りの方は、ぜひご利用ください。

犬の飼育

飼い犬の性質や特性を知る

飼い犬の性質や特性を理解し、事故を起さないように注意しましょう。

適正なしつけ

社会に受け入れられるしつけをし、特に制止(マテ)や呼び戻し(オイデ)ができること、いざというときに役立ちます。また、鳴き声などで近隣に迷惑をかけるないようにしましょう。

犬の散歩

散歩はリード付け、犬を制御できる人がおこないます(ただし、長すぎるリードでの散歩は犬にも人にも危険です)また、ビニール袋等を携行し、フンは必ず持ち帰りましょう。尿は水をペットボトルなどに携帯し、流しましょう。道路や人の敷地にフンや尿をさせたままにしないでください。環境衛生上不衛生であり、他の住民の迷惑となります。

迷い犬

飼い犬が迷子になる原因は、飼い主の不注意によるものがほと

んどです。飼い犬が迷子にならないために、犬に適した首輪、リードを使用し、常に点検をおこなってください。また、ケージで飼っている場合は、施錠の確認をおこなってください。放し飼いは絶対にしないでください。首輪等に連絡先を記入しましょう。また、マイクロチップも迷子になったときに役立ちます。もし、飼い犬が迷子になってしまったときは、環境対策室のほか、動物愛護センターや最寄りの警察署にも連絡してください。

▽動物愛護センター 尾張支所

☎0586-78-2595

▽江南警察署 ☎56-0110

※犬には、登録と狂犬病予防注射をおこなうことが、法律により義務づけられています。狂犬病予防注射は、狂犬病予防法に基づき、毎年4月から6月までの期間に接種が義務付けられています。

猫の飼い方とマナー

室内で飼いましよう

最近、猫のフン尿や花壇や畑を荒らすなどの猫に関する苦情が多くあります。また事故に遭う猫も多く寄せられます。例え、室内飼いであったも、空いた窓やドアから脱走する場合があります。猫の特

性をよく理解し、伝染病の感染や事故から守るためにケージの中や室内で管理して飼いましよう。

不妊・去勢手術をしましよう

猫は年に2-3回出産します。不幸な子猫をつくらないためにも必ず不妊・去勢手術をしましよう。オス猫メス猫とも繁殖のストレスから解放され、穏やかに暮らすことができます。

のら猫(飼い主のいないネコ)

のら猫への無責任なエサやりが猫に関する問題の大きな一因となっています。むやみにエサを与えているとその近所に住み着いて繁殖したり、他人に迷惑をかけたりますので、のら猫に対する身勝手な無責任なエサやりは絶対にやめましょう。また猫も人間と同じように命ある生き物です。猫にとつて必要なことは、前記のことを守り責任を持って飼ってくれる飼い主になるか、飼い主をさがしてあげることが一番です。

犬・猫フン書防止看板の貸出し

町では、飼い犬等のフン書を防止するために啓発用看板を無償で貸出しをおこなっていますので、フンや尿の害で困っている方はぜひご利用ください。